

心エコーデータを用いた循環器病患者の心機能・予後評価に関する検討

1. 研究の対象

2013年1月1日から2023年10月31日までの間に心エコー図検査と心臓カテーテル検査が行われた者を対象とします。

2. 研究目的・方法

心臓病の原因として多くを占めている心不全の病態や治療効果の評価には、非侵襲的な超音波検査（心エコー図検査）がよく用いられます。さらに正確な評価のためには体に管を入れて検査を行う心臓カテーテル検査が用いられることがありますが、心臓カテーテル検査は多少のリスクを伴う侵襲的な検査であるため、日常の心不全治療の管理には、心エコー図検査で繰り返し評価されることが一般的です。しかし、幅広い心臓病の患者さんに対して精度が高く簡便に心不全の評価ができる方法はいまだ確立されておらず、新たな指標の開発が試みられています。この研究では、心エコー図検査による心機能や血行動態の評価、予後予測に有用な新たな心エコー図指標を検索することを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

通常の診療で行った心エコー図検査や血液検査、右心カテーテル検査の結果を基に、心エコー指標による新たな心機能評価・予後予測法の確立を解析します。

4. 外部への試料・情報の提供

データの管理は特定の関係者以外がアクセスできない状態で管理します。匿名化した情報にパスワードを設定しパスワードロックが可能なUSBまたはハードディスクに個人が特定できないようにした対応表で、保管・管理します。研究によって得られた情報は個人が特定されないよう厳密に取り扱います。この研究で得られた成績は、学会などで公表しますが、病者さまの名前などの情報は一切わからないようにしますので、プライバシーは守られます。

5. 研究組織

心臓病センター榊原病院院内

研究責任者：循環器内科 吉田俊伸

実務代表者：臨床検査科 土岐美沙子

【共同研究機関の名称及び共同研究機関の研究責任者】

手稲溪仁会病院 循環器内科 岩野弘幸

順天堂大学 循環器内科 鍵山暢之

神戸市立医療センター中央市民病院 岡田大司

6. お問い合わせ先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なく担当医師にご相談下さい。

心臓病センター榊原病院

研究責任者・職名：循環器内科 部長 吉田俊伸

実務代表者：職名：臨床検査科 主任 土岐美沙子

連絡先：086-225-7111（平日8:30~17:00）